

年末の交通安全県民運動

12/1水 → 12/10金

【スローガン】

思いやるやさしい心で走る三重
気持ち良い運転マナーの美しい国



高齢者と子どもの交通事故防止

次代を担う子どもの命と、交通事故死者数全体のうち半数以上を占めている高齢者の命を社会全体で守りましょう。

横断歩道での歩行者優先の徹底

横断歩道での歩行者優先は「マナー」ではなく、法律で定められた「ルール」です。ドライバーは、横断歩道での歩行者優先を徹底しましょう。



シートベルトとチャイルドシート

車に乗ったら全ての座席で正しく着用しましょう。また、6歳未満の幼児を乗車させる際はチャイルドシート等を使用しましょう。

飲酒運転の根絶

三重県では飲酒運転反者に対し、アルコール依存症に関する受診義務を課すなど、飲酒運転根絶に向けた取り組みを推進しています。



町長のひとり語 The Story of our Mayor

Theme 33 政治をわかりやすく

政治活動でキャッチフレーズがよく使われていますが、内容がよくわからないと感じることがあります。古くは少子高齢化という言葉があります。これは要するに歳入が減少するの、歳出の増加が見込まれるということです。このように問題点がよくわかるような説明を行政はすべきというのが私の思いです。

新しくはSDGsという言葉もあります。これも①誰もが②いつまでも住みよい社会を作りましょうと自治体が当然果たさなければならぬ使命を述べているだけです。

このとき大切なのは、この目標に向け、行政だけでなく住民の皆さんとの協力関係をしっかりと築くことだと考えています。自治体は、あくまでSDGsを実現するための一つの仕組みであり、みんなで力を合わせた方がよいことを担当するための組織です。医師や弁護士が病気や事件解決のために依頼者の前向きな協力が不可欠であるように、住民の皆



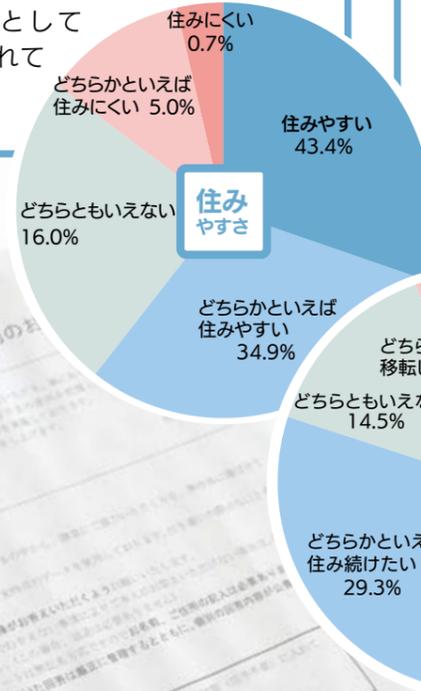
さんが自らの問題として主体的に取り組む心構えを持つことが必要です。ぜひ、行政と住民の皆さんが対等な立場で、力を合わせ、役割分担をして住みよい町づくりをしていきたい。来年を迎えるにあたり改めて感じたことです。

たとえば、前月号では路上駐輪をしないようお願いしましたが、菟野駅の路上駐輪の調査を進めると町外の方が電車で来て自転車通勤し、夜に自転車置いて帰っていくという状況がかなりある。このことが原因かは調査の必要がありますが、始発の乗車を前提に自転車で行っても駐輪場所がほとんど残っていない状況があることが分かりました。

このような困りごとは状況の解決に向けてどのようにすればいいのか、皆さんとともに考えていく必要があります。ぜひ、皆さんの感想などを町（窓口は住民連携室）にお寄せいただければと思います。みんなルールを考えていきませんか。

住みやすさ・定住意向

住みやすい、住み続けたいと感じている方の割合が住みにくい、移転したいと感じている方の割合を大きく上回りました。「住み慣れている」「自然環境が良い、水がおいしい」などが定住意向の理由としてあげられています。



菰 野町では、町民の皆さんの意識調査を行うためにアンケートを実施しています。アンケートでは、「住みやすさ」「定住意向」に加えて、第6次菰野町総合計画に基づいた35項目の重要意識、満足意識について尋ねました。

町民アンケート

結果報告

住みやすさを感じている人

78.3%

アンケートの概要

調査対象	18歳以上の町民 800人 (令和3年5月31日現在)
調査方法	調査票による本人記入方式 (郵送配付・郵送回収)
回収件数	440件 (有効回収率55.0%)
調査期間	令和3年 8月31日～9月28日

各項目の点数配分

第6次菰野町総合計画の分野別目標35項目に対し重要意識、満足意識を1～5点で点数化し、無回答を除いて平均点を算出しました。

重要、満足	▶ 5点
やや重要、やや満足	▶ 4点
どちらともいえない	▶ 3点
あまり重要でない、やや不満	▶ 2点
重要でない、不満	▶ 1点

重要意識・満足意識

重要意識は35項目全てが中間点の3.00に対してプラス評価となり、満足意識は35項目中32項目がプラス評価でした。重要意識の中では、「消防・救急体制の強化」などの生活安全分野への重要意識が特に高い結果となりました。

重要意識が高い施策ランキング

1位 消防・救急体制の強化 4.39点

- 2位 みんなで守る防災のまちづくり 4.37点
- 3位 子育て、子育てをみんなで支える環境づくり 4.34点
- 4位 交通安全対策の推進 4.33点
- 5位 危機管理の強化 4.30点

満足意識が高い施策ランキング

1位 安全な水の安定供給 3.51点

- 2位 健康を支えあう地域づくり 3.45点
- 3位 消防・救急体制の強化 3.41点
- 4位 排水対策の推進 3.32点
- 5位 持続的な循環型社会の実現 3.30点

CHECK



さらに詳しい集計結果

令和3年度町民アンケートの詳細な集計結果は町ホームページ、役場本庁企画情報課、各地区コミュニティセンターで確認できます。

問い合わせ

企画情報課
TEL 391-1105
FAX 391-1188